



危険を予測し回避する力

園長 立石 晃子

大寒波が押し寄せ寒い日が続いています。1 月末から始まった南千住第二幼稚園冬の恒例行事「おはようマラソン」では、寒い中でも元気に走る子供の様子が見られます。年少・年中組は園庭を、年長組は南千住第二幼稚園と汐入小学校が立地する一区画を走っています。「走ると体が温くなるね」と走った後の体の違いにも気付く様子も見られます。寒いとなかなか外に出ることが億劫になってしまいますが、戸外で体を動かす楽しさを感じてほしいです。

1月22日(金)、南千住警察署交通課のご協力をいただき、園外の交通安全指導を行いました。警察の方が信号機のイラストを提示すると子供たちは「赤はとまれ!」「青は渡る!」と答えていました。警察の方は「青は、『渡ってもいいですよ』です。車や自転車が来ないか確認してから渡りましょう。右見て、左見て、もう一度右を見ます」と子供たちに教えてくださいました。また「まだみんなは小さいので、しっかり手を挙げて(車の人に)見えるようにしましょう」とも教えてくださいました。年中・年少組はペアで手をつなぎ、



横断歩道の手前では一旦止まり、信号が青に変わったら左右の安全を確認して渡る、という流れを実践しました。駐車場の入り口のところでも「車が出たり入ったりするところなので、一旦止まって車が来ないことを確認してから通しましょう」と教えていただき、横断歩道以外の気を付ける場所を知ることができました。年長組は自分一人だけで安全確認や判断をして歩くという体験をしました。顔をこわばらせながら、左右の安全を確認して園を出発していきました。一人で道を歩く経験は緊張感にあふれたものでした。

そして次の日、年長組は日本交通安全教育普及協会による歩行者シミュレーター体験をしました。前日の体験から、「青は『渡ってもいいですよ』だよ。」「青がチカチカしているときは、『もうすぐ赤になりますよ』だよ。だから止まるんだよ。」としっかりと答えていた子供たちでした。横断する際には、車が止まっていることに加えて、車の運転手さんと『アイコンタクト』を交わし、自分がいることを分かってくれているか確認することも教わりました。そして、街の道路が映された画面を見ながらのシミュレーター体験をしました。横断歩道手前で止まり、左右の安全確認をしてから手を挙げて渡り、歩みを進めると、突然自転車が飛び出してきて驚いていました。しっかり交通安全を守っていても、自転車が横切ったり車が駐車場から出て行ったりすることがあるかもしれないと、『もしかして』と想像する大切さも教わりました。

年長組はあと 2 か月で小学校へ進学し、子供だけで道を歩く機会が増えます。その際に、この経験を踏まえて、交通ルールをしっかり守り、「もしかして」を想像しながら歩くという危機を予測し回避する能力を身に付けてほしいと考えています。このような機会をいただき、子供たちはより実践に近い体験をすることができました。ご協力ありがとうございました。

楽しいこといっぱい！子どもたちの園生活

< 3 歳もも組 >

「やってみたい！」「もっとできるようになりたい！」と心が動いたもも組！

年末から遊んだカードゲームこま、お正月遊びの会で、親子で様々な遊びを楽しんだ経験をもとに、友達や教師と一緒にいろいろなお正月遊びを楽しんでいます。やってみるうちに、羽根つきで羽を打てるようになったり、こまが長く回せるようになったり、竹とんぼを飛ばすコツをつかんだり、カードゲームでも「よく見ていたからいっぱいとれた！」などと発見があったり...繰り返していくからこそその気付きや習得が見られています。また、園庭遊びの中で、鉄棒や上り棒、雲梯やジャングルジムなど、少しずつできるようになってきたことも増え始め、「前はできなかったのに、こんなところまでのぼれた！」「みてみて！できたよ！」などとできるようになったことを喜んでいます。「やってみたい！」「できた！うれしい！」の気持ちを大切に、できたことをみんなと一緒に喜びながら次の「やってみたい」につなげていきます。

< 4 歳たんぼ組 >

みんなと一緒にこんなに楽しいんだね！こんなこともできちゃうんだね！

園庭の花壇では、子供たちが蒔いた花の種や球根が次々と芽を出しています。先日は、菜の花の葉を見たある子が、「菜の花って白菜の葉っぱじゃない？」と友達に話す様子が見られました。今後も栽培物の様子に目を向け、その生長を楽しめるよう関わっていきます。

今月は、劇遊びの取組の中で、動物になりきって動くこと、友達と一緒に言葉を話すこと、みんなでお話をすすめることなどを繰り返し楽しみました。「次はこっちだよ！」「〇〇ちゃんのここが良い」など、お話の流れが分かり張り切って声を掛け合う姿や認め合う姿が見られ、子供たち同士の温かなつながりが感じられました。

来月は、今月見られた友達とのつながりをさらに深めながら、年少組、年長組と関わって過ごす中で、自分たちが年長組になることを少しずつ感じられるよう援助していきます。

< 5 歳ばら組 >

友達っていいね♥ みんなでいろいろなことに挑戦できる3学期にしよう！！

3学期が始まり、おはようマラソンでは、園の周りを楽しんで走りながら体がポカポカと温まる心地よさを繰り返し味わっています。好きな遊びの中では、羽根つきや投げコマ、けん玉に挑戦し、「見て、回るようになったよ！」と喜ぶ姿が見られています。できるようになるためには、何度も繰り返し挑戦することが必要ですね。諦めずに行う大切さを感じられるように見守っていきます。友達とのつながりをより感じられるようになりました。「明日、みんなが集まりますように」とお祈りする子がいます。その姿がみんなに広がり「今日は全員揃いそうかな？」などと登園すると確認する姿があります。残りの幼稚園生活“みんなで”行える日が多くもてるようにしたいですね。互いの良さを認め合い助け合いながら、自分たちの力で遊びや活動を進める充実感や達成感を味わえるよう、援助していきます。小学校への期待や喜びに合わせて、園生活との別れに寂しさや新しい生活への不安も見られています。様々な活動で、それぞれの力を発揮し、満足感や充実感が自信となるよう、丁寧に関わってまいります。